



テーマ：私の理想の北成暮らし

北成地区ならではの理想の暮らしを考えよう！

【全世代を通じて】

■ふるさと感じ、ホッとできる北成地区の景色の素晴らしさ

周囲を山に囲まれ、水田が広がる、自然豊かな北成地区の景色は、ふるさと感じさせてくれる、ホッとする気持ちを与えてくれる特別なもの。変わらない里山の風景が、日本人の情景にマッチングして心に響く。

■地区全員が英語が話せたらすごい！新しい地域の姿で多くの人を受け入れる

地区の全員、日常会話英語が話せるようになると、素晴らしい特長となるのでは。海外の方を含め、山村留学やフリースクールなど、移住などで様々な人を受け入れて、活性化すると素敵ではないだろうか。そうした環境で子どもたちが育つと、世界に通用する人材として育てられる期待もある。

また、デザイナーなど若者が、新しい地区の姿をデザインしていくことも面白い。

【子ども期】

■自然のなかで目いっぱい遊ぶ環境！北成オリジナル「農業体験＋星空観測」！

昔は用水のいたるところで魚を捕まえ、地域のいたるところで虫採りをして目いっぱい遊んでいた。今でも、周囲に野山があり、農業体験などができる。遊具のある公園はないが、地区全体が魅力的な公園。

北成地区の良いところを生かして、子どもたちに「農業体験＋きれいな星空観測」という北成オリジナルの宿泊体験プログラムを提供し、地区の良さを感じてもらいたい。

■「あいさつ」の素晴らしさはいつまでも続いてほしい

市街地を訪れたとき、知らない大人に小学生の子どもたちから「こんにちは」とあいさつをしてくれたことは、本当に感激した。鷹栖町の教育の素晴らしさで、いつまでも大切に続いてほしい。子どもが少ない地域だが、そうした出会いは元気をもらえる。

【青年期・子育て期】

■地区全体で魅力あるしごとづくりを！

農業だけでなく、地区の資源をすべて生かして新たに起業するなどして、地域全体でひとつの商社を運営するイメージで、魅力あるしごとをつくり、地域の定住につなげる。そのために、インターネット環境の整備は必要。

■地区の一体感を感じる取り組みで、楽しみながらつながりを強くする！

かつては、お祭りのために地区ごとであんどんを制作したり、ミニバレーなどの交流で定期的に集まって全町大会に出るなど、仕事以外で地域につながりがあり、盛り上がった。楽しみながらつながりを深める取り組みを通して、地域での暮らしをより充実したものにできる。

【シニア期】

■みんなが仲良く北成地区に住み続けたい。「集合住宅」と「自動運転」

北成地区で、みんなが仲良く元気に住み続けたい。交流や地域のつながりはもちろん大切。また、高齢になったときに助け合って暮らせる集合住宅の整備、自動運転技術の普及によって高齢者の交通の問題が解決すると、安心して暮らすことができるのではないか。